



## 仁淀病院からのお知らせ



### 肺の生活習慣病COPD (慢性閉塞性肺疾患)について

仁淀病院 内科医長 竹原 紀秀

#### COPDとはどんな病気?

COPDとは、タバコ煙を主とする有害物質を長期に吸い込むことによって、空気の通り道である気道や、酸素の交換を行う肺胞などに障害が生じる病気です。その結果、空気の出し入れがうまくいかなることによって、通常の呼吸ができなくなり、息切れが起こります。長期間の喫煙が主な原因であることから、COPDは肺の生活習慣病といわれています。

#### COPDの最大の原因は喫煙です

肺に炎症が起こりCOPDが発症する主な原因として、空気中の有害物質(大気汚染)、遺伝的要因などがあげられます。中でも最も重要な危険因子は喫煙で、原因の80~90%を占めるといわれています。

#### 40歳以上の日本人の8.6%はCOPD

2000年に国内で行われた調査では、40歳以上の男女のうち、8.6%の人がCOPDの疑いがあることが分かりました。年齢別にみると、70歳以上の高齢者が最も多いことが分かりました。我が国では、COPDは現在死因の第9位ですが、死亡数は増加傾向にあり、将来はさらに死因の上位に位置するものと予想されています。

#### こんな症状があったらCOPDかもしれません

- ・咳や痰が多く、長時間続く
- ・坂道や階段を昇ると息苦しい
- ・同年齢の人の歩くスピードに付いて行けない
- ・息を吐く時に、無意識に口をすぼめている



#### COPDの診断と呼吸機能検査

COPDは喫煙歴や症状によってある程度診断することができますが、胸部X線検査やCT画像により肺の構造変化を評価し、さらに呼吸機能検査により気道閉塞の有無を確認することで診断が下されます。呼吸機能検査とは、肺活量や1秒間に吐くことができる呼気量(1秒量)などを検査する方法です。

#### 治療の第一歩は禁煙から

COPDは完全に治ることはありませんが、禁煙、食事療法、運動療法、理学療法、薬物療法などによって、病気の進行を遅らせ、症状を軽減することができます。なかでも、禁煙と薬物療法がCOPD治療の中心です。

COPDは診断されずに、見過ごされていることが多い疾患です。思い当たることが少しでもあったら、医療機関を受診してください。



#### 新任医師の紹介

10月1日、眼科医長に佐倉志洋<sup>さくらゆきひろ</sup>医師が就任し、常勤医として毎日診療を行っています。

#### 「広報いの」有料広告募集中

「広報いの」に掲載する有料広告を募集しています。

■広告の掲載内容/社会的に信用度の高い情報であり、法令などに違反又はそのおそれがないもの、そのほか、「いの町有料広告掲載に関する要綱」によります。

■申込方法/所定の申込書に広告案(紙、データ)などを添付し、掲載を希望する月の2か月前までにお

申し込みください。

■広告の規格/縦4.7cm×横17.3cm(1/5段)

■広告掲載料/3か月:30,000円、6か月:60,000円、12か月:120,000円

(掲載は、3か月・6か月・12か月連続とする。)

■申込・問い合わせ/総務課 ☎ 893-1113

✉ : soumu@town.ino.kochi.jp